

やしおこの一年 主な出来事

首都圏新都市鉄道株式会社設立



首都圏新都市鉄道の創立総会で
阿部社長(写真左)と藤波市長(3/11)



新しくなった中央公園(6/16)



市民まつりに登場した弘前ねぶた(10/19)



中川リバーサイドフェスティバル(8/25)



成人式(1/15)



市制20周年



生涯学習都市宣言記念碑(7/1)

1月

- 「歩いて初もうで」2009人が参加し、市役所から浅草寺まで歩く(1日)
- 出初め式(6日)
- 第27回市内一周駅伝大会で八潮高校が5連覇(13日)
- 成人式、1595人が新成人に(15日)
- 国民年金制度・保険料の電話自動案内「音声オペレーターシステム」を開始(21日)
- 常磐新線の整備運営主体となる第三セクター「首都圏新都市鉄道株」の設立発起人会(23日)
- 八潮市青研会20周年記念大会(26日)
- 木原光知子さんを招いて、八潮市民フォーラム(27日)

2月

- 「綾瀬川一級河川水質ワースト」脱却を目指して」の第5回河川懇談会(7日)
- 福祉作業所で「もちつき会」(14日)
- 確定申告始まる(16日)
- 八潮市老人大学の卒業式(21日)
- 平成二年度八潮市表彰規則に基づく表彰式(22日)
- 八潮産業人フォーラム「エキサイティング・ヤシオ」開催(23日)

3月

- 第一回市議会定例会、平成三年度一般会計予算が175億円に(1~20日)
- 春の全国火災予防運動(1~7日)

4月

- 常磐新線の整備運営主体となる第三セクター「首都圏新都市鉄道株」の創立総会、代表取締役社長に阿部雅昭氏(11日)
- 「大瀬の獅子舞」が埼玉県指定文化財に指定(15日)
- 平成二年度民生委員及び児童委員功労賞授与規定に基づく授与式(20日)
- 20歳以上の学生の方も国民年金に加入することが義務付けられる(1日)
- し尿処理手数料改定(1日)
- 国土利用計画法に基づく監視区域の届出面積が変更(1日)
- 埼玉県議会議員一般選挙(7日)
- 「スプリングキャンプ」で市制施行20周年記念冠事業のスタート(13~14日)
- 第一回市議会臨時会(19日)
- 鶴ヶ曽根の蛇わじり(20日)
- 苗木の無料配布(21日)
- 第13回八潮市子どもまつり(29日)

5月

- 市制施行20周年記念八潮市第一弾「夢21やしお」も議会開催(5日)
- 西新一号線一部開通、足立区・草加市への交通が一段と便利に(10日)
- 春の全国交通安全運動(11~20日)
- あみ船まつり(12日)
- 第19回八潮市老人と障害者のスポーツの祭典(19日)

公共施設の年末年始業務

市役所	八幡公民館	老人センター寿楽荘・すえひろ荘
▽年末……12月27日(金)まで ▽年始……1月4日(木)から 出生・婚姻・死亡届など急を要するときは宿日直室へ。 問い合わせ 市役所 96-2111	▽年末……12月26日(木)まで ▽年始……1月7日(火)から 問い合わせ 八幡公民館 95-6216 保健センター	▽年末……12月28日(土)まで ▽年始……1月4日(木)から 問い合わせ 寿楽荘 95-2847、すえひろ荘 36-9181
八潮メセナ	ゆまにて	福祉作業所
▽年末……12月27日(金)まで ▽年始……1月5日(木)から 問い合わせ 八潮メセナ 98-2500	▽年末……12月27日(金)まで ▽年始……1月4日(木)から 問い合わせ 保健センター 95-3381 資源リサイクルセンター	▽年末……12月27日(金)まで ▽年始……1月4日(木)から 問い合わせ 資源リサイクルセンター 97-6530 身体障害者福祉センター やすらぎ
文化スポーツセンター	温水プール	教育相談所
▽年末……12月22日(木)まで ▽年始……1月7日(火)から 問い合わせ 文化スポーツセンター 96-5126	▽年末……12月27日(金)まで ▽年始……1月4日(木)から 問い合わせ 身体障害者福祉センター やすらぎ 97-8544 問い合わせ 温水プール 36-6824	▽年末……12月27日(金)まで ▽年始……1月4日(木)から 問い合わせ コミュニティセンター 36-0507 問い合わせ 教育相談所 95-0077
資料館	図書館	
▽年末……12月26日(木)まで ▽年始……1月5日(木)から 問い合わせ 資料館 97-6666	▽年末……12月27日(金)まで ▽年始……1月4日(木)から 問い合わせ 図書館 95-2115	

人権それは愛 「子どもの人権」

ある日、夕食の一家団らん
の会話の中でこんな話が出
てきました。
父・「今日、友だちと差別に
ついて話したよ。」
母・「お父さんも時々、私
ちに向かつて『女のくせに』
とか『子どものくせに』とか
口に出すけど、それも差別じ
やないですか？」
父・「いやあ、これは一本ま
いったなあ、気をつけてい
るつもりだけど、そういう間
違ったことが、私たちの生
活の、子どもは子どもの、とい

6月

- 第2回「ミゼロ運動、約13500人が参加(26日)
- 大瀬の獅子舞(1、2日)
- 第8回ちびっこそろばん競技会(7日)
- 市民ゲートボール大会、小作田Bチームが優勝(7日)
- 市制施行20周年記念八大事業の「道路の愛称」募集始まる(10日)
- 第7回ゆまにて綱引大会(14日)
- 二丁目の獅子舞(15日)
- 夏の交通事故防止運動(20日、8月31日)
- 綾瀬川みんなで水質調査(24日)
- 青少年育成八潮市民会議結成大会(27日)
- 第2回市議会臨時会(29日)
- 綾瀬川が一般河川水質調査で11年連続ワーストに(31日)

7月

- 生涯学習都市宣言(1日)
- 乾電池・蛍光灯・体温計が

8月

- 第二小学校で「第3回総合防災訓練」(2日)
- 第三回市議会定例会、議長

9月

- 市制施行20周年記念八大事業「都市宣言の集い」開催(1日)
- 八潮中学校創立30周年記念式典(2日)
- ゆまにて「ザ・フリーマーケット」(3日)
- 第17回八潮市民文化祭

10月

- 市制施行20周年記念八大事業「都市宣言の集い」開催(1日)
- 八潮中学校創立30周年記念式典(2日)
- ゆまにて「ザ・フリーマーケット」(3日)
- 第17回八潮市民文化祭

11月

- 市制施行20周年記念八大事業「都市宣言の集い」開催(1日)
- 八潮中学校創立30周年記念式典(2日)
- ゆまにて「ザ・フリーマーケット」(3日)
- 第17回八潮市民文化祭

12月

- 市制施行20周年記念八大事業「都市宣言の集い」開催(1日)
- 八潮中学校創立30周年記念式典(2日)
- ゆまにて「ザ・フリーマーケット」(3日)
- 第17回八潮市民文化祭



「年末年始の交通事故防止運動はじまる」

市長 藤 波 彰

師走を迎え木枯しが吹く日が続くようになりまし。いよいよ厳しい冬の到来です。今年も中川辺りでは、かわいい冬の使者が友を連れだつて、遠い異国の空からやってきました。すっかり黄金色に色づいたよしを背にして、やさしい初冬の陽を浴びながら、長い旅路をいやすよ

うに羽根を休めている。みんな無事に飛来してきたのだらうかと案じながら、この豊かな自然をいつまでも残していきたいものです。さて、自然といえば今年は、大きな自然災害に見舞われた年でもありました。長崎県雲仙普賢岳では、噴火か

ら一年余り経った今でも深刻な状態が続いています。また、台風もたいへん多い年でした。とりわけ台風十八号では、市内でも二百以上の床上浸水がでるなど大きな被害がでました。その後においても台風の被害が続き、青森県のりんご産地では壊滅的な被害を受けるなど農産物の被害が全国的に及びました。このため、国内の農産物が品薄となつたことから、外国から緊急輸入するなどの対策がとられるほど、近年にない大きな影響を受けました。今年、自然災害の被害ばかりではありませんでした。四月から六月にかけて、市内において交通事故

による連続死亡事故が発生したとなどから、不名誉ながら県から「交通事故防止特別対策地域」の指定を受けました。八月から十月末までの指定期間草加警察署をはじめ、市の交通安全団体等の協力により、市民ぐるみの特別対策として、交通安全大会や、二輪車の交通安全フェスティバル等の事業を行ったところで

これらのいすれもが、交通ルールやマナーを守っていないゆえの事故であり、あつてはならない不注意から、かけがえない命を奪っているのです。しかも、死亡事故の五割が若者と若年寄りだということ。これも恒例の年末年始の交通事故防止運動が、十二月十日から始まりま。この機会に、交通ルールやマナーはいうにおよばず、一人ひとりがかけがえない命を大切にするとともに、全ての命あるものに対する暖かい心くしみの姿勢が、万物の霊長である人間にこそ問われているのではないでしようか。

年末年始のごみ収集

「みは収集指定日の当日朝8時までに出しませう」

燃えるごみの収集日

収集曜日	年末最終収集日	年始収集開始日
月・木曜日地区	12月30日(月)	1月6日(月)
火・金曜日地区	12月27日(金)	1月7日(火)
水・土曜日地区	12月28日(土)	1月4日(土)

資源の収集日

収集曜日	年末最終収集日	年始収集開始日
月曜日地区	12月23日(月)	1月6日(月)
火曜日地区	12月24日(火)	1月7日(火)
水曜日地区	12月25日(水)	1月8日(水)
木曜日地区	12月26日(木)	1月9日(木)
金曜日地区	12月27日(金)	1月10日(金)

不燃ごみの収集日

収集曜日	年末最終収集日	年始収集開始日
月曜日地区	12月16日(月)	1月13日(月)
火曜日地区	12月17日(火)	1月14日(火)
水曜日地区	12月18日(水)	1月22日(水)
木曜日地区	12月19日(木)	1月16日(木)
金曜日地区	12月20日(金)	1月17日(金)

うように、それぞれの分担や役割を理解し合い、個性や特徴を正しくいかしていくことが大切だよね。」

――以下略――

埼玉県教育委員会発行「わたしたちの同和問題第一六集」より

この親子の会話にあるように、日本の社会では「子どもくせに」とか「まだ子どもだ、言われた通りにしろ」という考え方が一般的ではないかと思ひます。しかし、これでは子どもにとっては人権無視であり、一方的な押し付けです。弱者である子どもにも人格と権利があるはず。日本でも一九八九年に国連総会で採択された「子どもの権利条約」を来春にも批准することが見込まれています。この条約は子どもの生存の権

人の気持ちのわかる大きな心を持った人間に育てようとするならば、親が子どもにも大人と同様の権利があることを認める心が大切です。人間は母親の胎内にいる時から、まわりの環境によって、多くの刺激を受け、またいろいろな体験を積み重ねて成長していきます。その過程の中で、親は最高の教師であり、家庭は最も大切な人格形成の場となります。

人権をお互いに尊重し、民主的で明るく、そして国際化社会に通用する人権感覚を持った次代を担う子どもたちを育てるため、親や大人たちが、もう一度、家庭や地域社会において、子どもに対する意識や言動を見つめ直しましょう。